

持続可能な農村集落の維持・向上と

新たな産業振興に向けた対策手法の確立

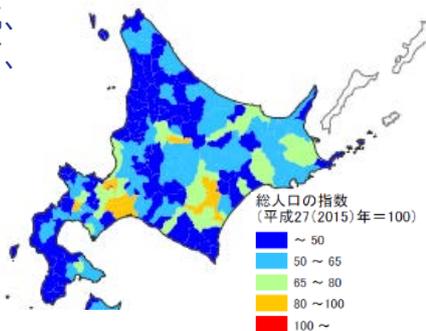
担当研究本部：農業、建築、産業技術、森林、環境・地質

背景

少子高齢化・人口減少の進行による
地域課題

市町村財政の悪化、
生活利便性の低下、
産業の衰退

地域維持・運営が
困難



目標

資源（人・財・物）が循環し、
安心して豊かに暮らし続けられる地域へ

公助と共助による集落の構造・運営の再構築

インフラ・集落ネットワーク
など再編による地域域運
営の効率化・生活維持

暮らし

地域資源（人・財・物）を
生活サービス・産業育成へ

暮らしと産業の好循環

(人・財・物の域内循環)

適切な事業評価
による選択と集中

産業

産業・雇用の創出
による税収増

地域資源を活かした波及効果の高い産業振興

第二期の展開方向

第一期の 到達点

生活環境の維持向上と産業振興を支援する各手法を開発

- 生活環境の評価・分析にかかる行政支援ツールの確立
- 地域資源を活かした産業振興支援手法の確立
- 新たな産業の技術移転

残された
課題

共助による地域のインフラ管理・生活サービス運営の手法の開発・実践が必要
産業振興支援手法の普及拡大に向けさらなる検証・応用が必要

第二期

地域の自立に向けた新たなシステムづくりへ

地域の自立に向けた自助・共助・公助の展開

1.生活環境の維持・再編に関する研究（担当研究本部：建築、産業技術、森林、環境・地質）

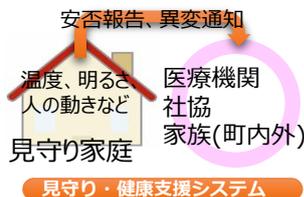
1)持続性の高い地域 水
供給インフラの運営・
再編支援システムの
開発



2)地域の移動資源を活用した交通システム構築



3)「高齢者見守り・健康支
援システム」の実用化に向
けたシステム開発と検証



1)2)で期待される効果
低コストで効率的な
地域運営の展開

4)地域運営組織の形成・活動プロセスに関する研究



4)で期待される効果
「共助」の展開

3)で期待される効果
高齢者の安全・快適な
暮らしの実現

開発した手法の普及拡大

2.地域資源を活用した産業づくり支援に関する研究

（担当研究本部：農業）

1)住民起業を支える手法の
確立と検証



1)2)で期待される効果

自治体の産業振興計画立案支援・地域における産業振興推進

2)自治体の事業化戦略を支える
コンサルティング手法の検証と
普及拡大

